

学校名	山辺小学校	
ホームページURL	児童・生徒数 619名	
(1) テーマ 「魚釣り屋さんをしよう」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 3学年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい 児童集会「山べっこフェスティバル」に向け、友だちと話し合ってクラスの出し物を工夫して作る場で、自分達の願い「教室を思い切り海っばい雰囲気にして楽しい魚釣り屋さんにして、全校の友だちと楽しみたい。」に向けて、アイデアを出し合い、工夫しあって作ることを楽しむと共に、それらを全校の仲間に紹介する楽しみを味わう。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) 制作活動を中心に、友だちとの関わりを大切にしながら生活を豊かにする活動。 ・モビールの魚やカモメ、船、竜宮城をつくる。 ・窓や壁面を青色セロハンや青いビニル袋で張り巡らし、海にする。 ・魚釣りの遊び方のルールを説明書、案内の張り紙作りをする。 ・カモメの鳴き声、波の音の擬音を工夫して録音し、音の雰囲気を出す。 ・折り紙の魚、広告用紙の釣り竿を作る。 ・皆と楽しく遊ぶ。 時数(4時間)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) 使用教室は、教室、学年室、放送室。担任が巡回指導した。天井からモビールをつるすなどは、担任が行った。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) 本番は、児童集会の一環で「山辺の時間」の1時間が当てられたので、準備として4時間を総合的な学習の時間であつかった。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・学級集団の中で友だちとの関わりを大切にしながら、自ら選んだ分担に積極的に取り組むことができる。 ・進んでアイデアや考えを出し合い、自分の考えを大事にして制作を楽しむ。 ・仲間との共同の中で、願いが確かに実現できた喜びを味わう。 評価の方法・・・教師の巡視、子どもたちの日記を手がかりとした。		
(8) 成果と課題 ・「フェスティバル、楽しく愉快、またやろう」と一句をものした子。発熱をおして登校した友だちに「俺だってそうしたぜー。」というつぶやきが聞かれた。「魚作りが難しくて止めたくなったけど、自分で決めたから頑張らなくちゃ。」「毎日やりたい。」などの感想があり、遊びも盛況で一人一人が苦労したかゝりがあったという手応えを感じることが出来た。初めは、今まで経験のないことで実現不能と感じられたことが、3年生なりに満足のいく結果を出せて、ダイナミックの盛り上がりが見られた。活動範囲が広がったぶん、片づけが大切になったことに気づき、進んで掃除や片づけに取り組む姿が見られた、		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題